



文京区青少年プラザ
ビーラボ

b-lab通信 第23号

今月の短歌
【意味】ビーラボが開館して二年と半年ほどが経ちます。中には、毎日のように来館するものの、職員が声をかけてもあまり反応してくれない子もいました。それでも、ほんの少し言葉を交わす時間が積み重なり、気づけば今は、職員の名前を覚えてくれているようです。細く長く、関わり続けられることの価値を感じるこの頃です。

(おうとうはつみかさなつてこひやくにち
だれだつてなまえでよぶいまは)



応答は積み重なって 五百日
誰だつて名前と呼ぶ今は

b-lab通信とは？2015年4月1日にオープンした区内初の中高校生向け施設「b-lab」の運営や、活動をお知らせするため、区内の中学校及び高等学校等の教員の皆様に向けて発信する報告書です。

目の前にあったはずの秋の気配は、知らぬ間に過ぎ去り、言葉が白息となって凍てつく季節になりました。にもかかわらずb-labは、毎日中高生の熱気であふれかえっています。

10月の文化祭シーズンは、ホールを覗くとダンスや演劇の練習をしている中高生たちの、スタジオを覗くと吹奏楽部員やバンドマン達の、熱く真剣な表情がありました。

そして11月に入り少し落ち着いたのも束の間、中高生たちは期末試験や本格的な受験期にむかって歩みを加速させています。苦手な科目に挑戦したり、小論文を書いたり、面接の練習をしたりとそれぞれが異なる方法で、今に立ち向かい、未来に進もうとしています。つらく不安でいっぱいになりながらも、歩みを止めることなく日々頑張りつづける中高生たち。b-labではこの冬も、彼ら彼女らをこっそり見守りつつ伴走していきたいと思います。

b-lab情報は公式Webサイトより <http://b-lab.tokyo/>

1. b-labからのお知らせ

■12月27日(水)、28日(木)冬フェス開催!

12月に冬の祭典「冬フェス」を行います。現在、中高生スタッフを中心に、どんな内容にするかを企画し準備をスタートさせたところです。

フェスは中高生が活躍できる場面がたくさんあります。今回も中高生バンドやダンスグループによるライブや、中高生自身が自分の興味のあることで10分間プレゼンをする「ピンポイントプレゼン」等、様々な企画が現在検討されています。冬フェスはどなたでもご自由にご見学いただけます。ご来館をお待ちしています。

2. b-labスタッフ紹介

「食」を通じて、新しいきっかけを届けたい!



えみまま
(澤田 恵美子)

私は現在、月に1度「b-lab食堂」というイベントを実施しています。b-labの多目的スペース(キッチンスペース)を多くの中高生が活用できるように、また、b-labイベントになかなか参加のできない中高生にも参加しやすいイベントとなるようにと考えています。

料理を作りたい中高生は、積極的に手伝ってくれています。b-lab食堂のお手伝いとして動く中で、包丁の使い方や配膳する際の気遣いといったことも、共に考え、中高生にとって学びの場になればと考えています。同時に、新しい参加者への声かけ等を通して、常連の中高生たちが、今まで以上に自分以外の人や物への意識が増したのも嬉しく感じています。



毎回の食事の時間は、みんなで同じ食卓を囲み、参加者同士、性別や学年関係なく関われる場作りを意識しています。食事中はもちろんですが、b-lab食堂終了後にも、一緒に片付けをしたり、進路や学校生活のことをお互いに話したりと、交流が生まれています。新しい人との出会いはb-labで出会える「きっかけ」の1つだと考え、今後も丁寧に関わっていきたいです。(澤田)



中高生の活動レポート
施設利用については裏面へ ▶▶▶

3. イベント レポート

英会話に料理にスタジオメンテナンス…9.10月も多彩なラインナップ。
b-labでのひとコマを中高生の声と共に紹介します！

■英会話で！マナビ場！

毎週土曜日、オーストラリアに19年住んでいたスタッフ「ゆうこりん」を中心に、初心者でも上級者でも必ず学びになるプログラムを実施しています。10月は映画の中に出てくるフレーズを勉強したり、英語を使ってゲームに挑戦したりしました。

・今日学んだのは「5分間でも英語で話そう！」ってこと。いろんな人の英語の勉強法、つまずくところが分かって、勉強になった。【高3女子】

・知らなかった言葉をたくさん知れた。「Don't let it happen again (=こういうことは2度とないように)」

【中3女子】

・リスニングは想像力も大事【高2男子】

・授業で習わない英語を学ぶことができよかった【中2男子】

■今年もつくってみよう！MYうどん

国連が定めた「世界食糧デー(10/16)」に合わせて、「食べることを意識しよう」と2015年より3年連続で実施しているイベントです。粉から捏ねて、寝かして、と一つ一つの工程を中高生と一緒に進め、最後はみんなで一緒に食べました。

・自分で作ったうどんが、思ったよりおいしかったです

【中1男子】

・大家族みたいにワイワイ話せてとても話せてとても楽しかった！【高2女子】



▲真剣にうどんと向き合ってます



▲1箇所ずつドラムの張りを確かめながらチューニング



▲映画に出てきた英語フレーズを使ってゲームもします！



▲スタッフの人生にみんな聞き入ってます

■人生×カタリ場

毎月テーマを変えながら、自分自身のことを考え、参加者同士で語り合う時間。10月は「人生」について、家族や進路という切り口で語り合いました。日常ではなかなか話せないディープな話がたくさん出ました。

・1つのことについて考えが深まった。【中1女子】

・自分の悩みはまだモヤモヤしてるけど、考える余裕ができた！【高2男子】

・すごくよかった。自分のこと、親のこと、いろんな見方が変わった。【中2男子】

■スタジオのドラムを高校生自身がメンテナンスしました

b-labにあるバスドラムのヘッドを高校生が張り替えました。いい音になるように工夫している姿は、まるでドラム職人のようでした。

・いい音になって良かった！中のボルトを締めたからこそこの音だと思う。細部にまでこだわって良かったです！【高3男子】

■BAZZ

b-labのジャズバンド。12月冬フェス、1月コミュニティプラザに向けた練習が本格化してきました。練習方法や演奏曲も自分たちで決めていきます。

・どの曲をどの本番で演奏するかはまだ決まっていませんので、次の更新をお楽しみに！【高2男子】

4. b-lab施設活用

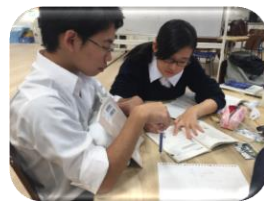
自由度が高く、勉強に話し合い、ワークショップもできる「談話スペース」

b-labのメインスペースである「談話スペース」。机や椅子を自由に動かして利用が可能です。

▼数名でグループワークの課題に取り組む

▼個人で自習に集中する中高生

▼部活等の話し合いをするグループ



5. b-labへ行く



住所: 文京区湯島四丁目7番10号
アクセス: 大江戸線「本郷三丁目駅」から徒歩8分
丸の内線「本郷三丁目駅」から徒歩10分

電話: 03-5800-2731
千代田線「湯島駅」から徒歩8分
都営バス「湯島4丁目」から徒歩5分

編集後記

本号をお手にとっていただき誠にありがとうございます。多くの学校の文化祭も終わり、b-labでの中高生の過ごし方も少し変わってきました。受験生の受験勉強が本格化し、冬の公演やライブの練習に取り組む姿が見られます。その中でも異彩を放っているのが、冬フェスに向けてゼミ形式で1つのことを深めているグループ。テーマは「アンパンマン」。どんなことを発表してくれるのか、今から楽しみです。(佐渡)



詳しくはb-lab公式Webサイトへ

<http://b-lab.tokyo/>

ビーラボ 文京区

検索